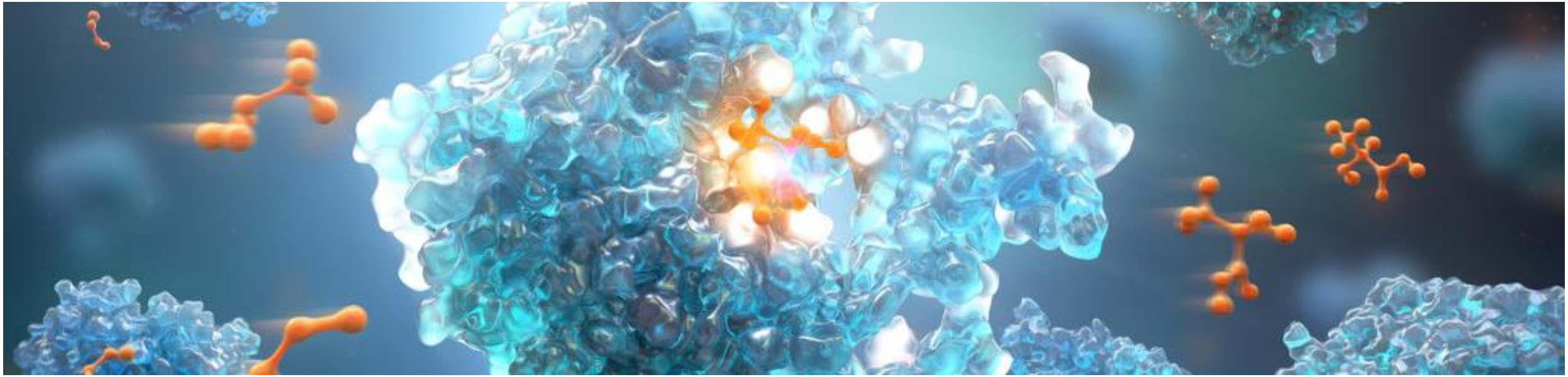
2019年通年業績
アストラゼネカ　ビジネスアップデート

～サイエンスの限界に挑戦し、患者さんの人生を変える医薬品を届ける～

アストラゼネカ株式会社

2020年6月



1 アストラゼネカ株式会社（AstraZeneca K.K.）

アストラゼネカ株式会社 概要

代表取締役社長

ステファン・ヴォックスストラム

社員数

3,200

研究開発部門

430

営業部門

2,520

オペレーション部門

250

本社

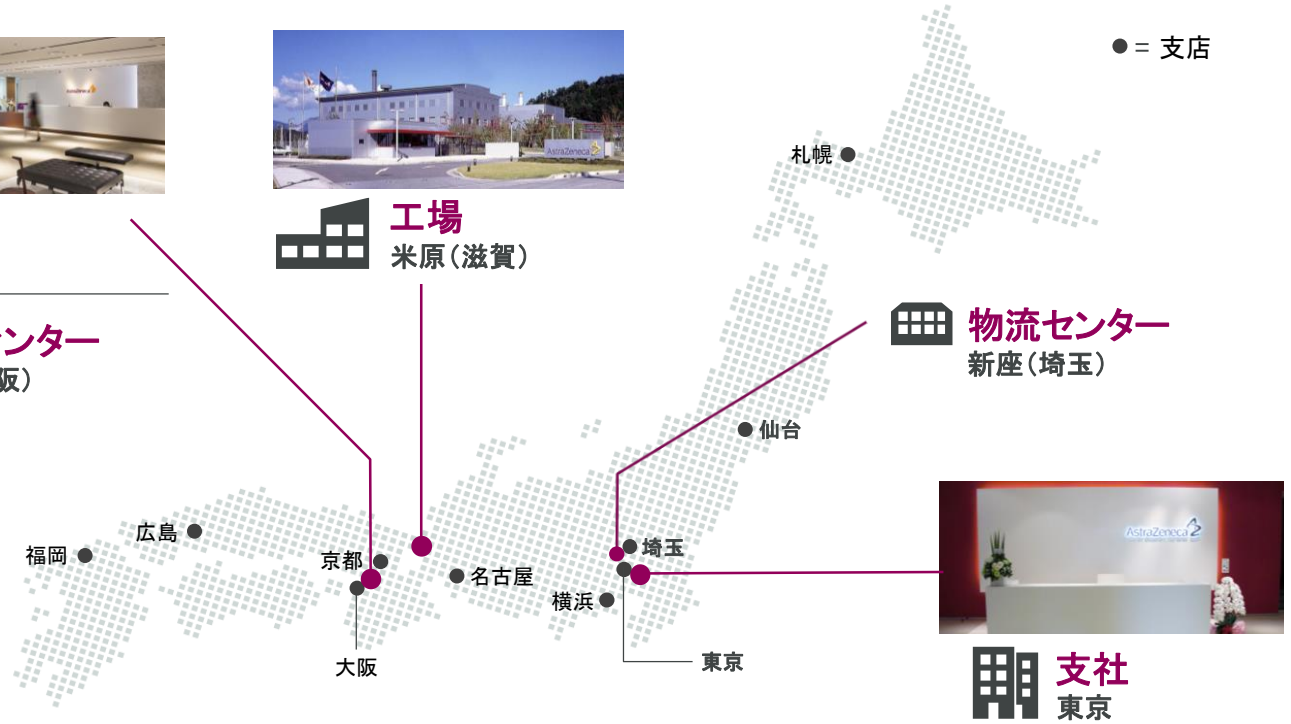
大阪

物流センター

茨木（大阪）

工場

米原（滋賀）



物流センター

新座（埼玉）

支社

東京

発足

2000年1月1日

（設立：1975年4月11日）

資本金

20億円

営業拠点

67

アストラゼネカの日本における戦略的優先事項

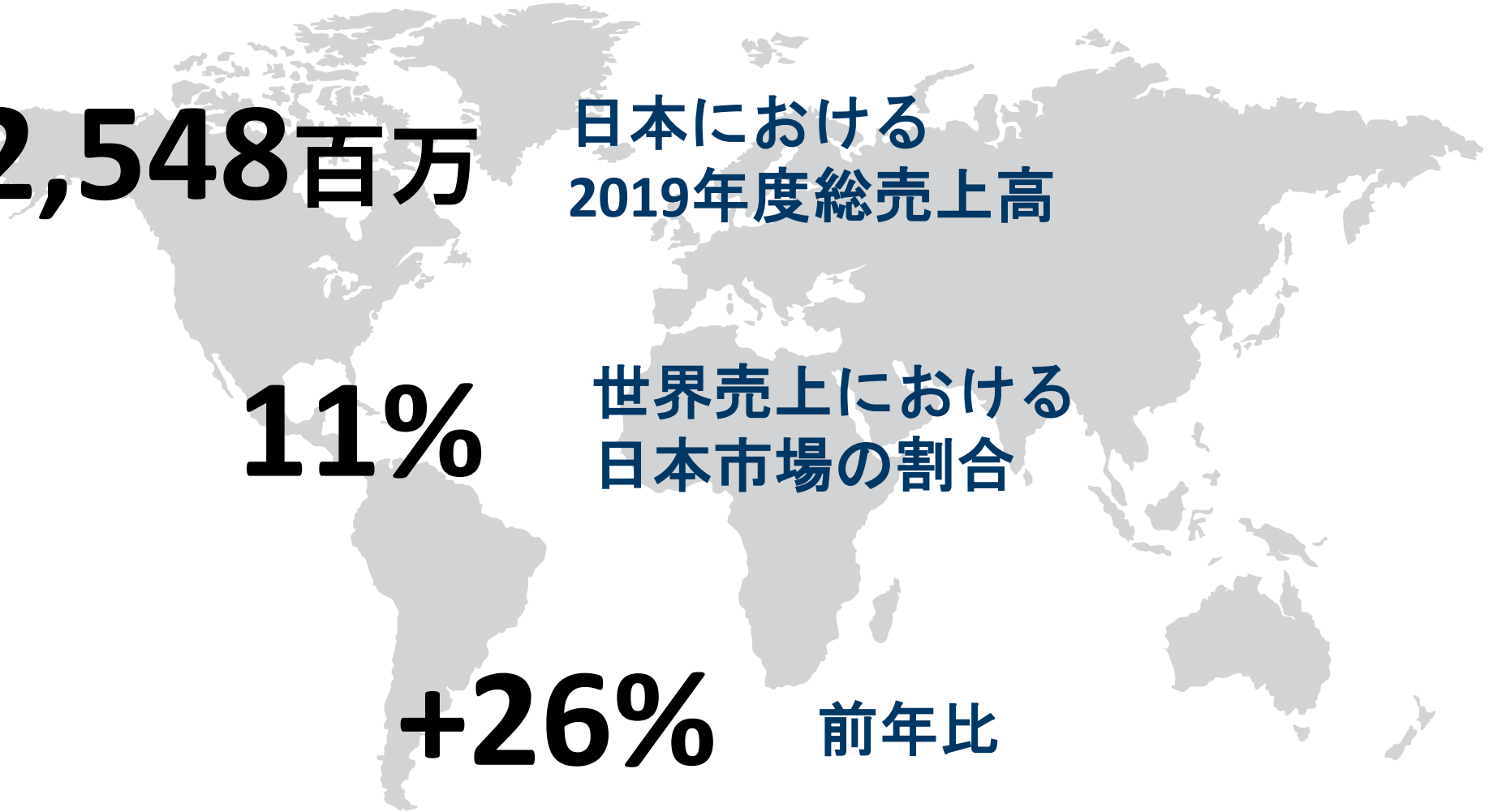
重点3領域すべての製品群の可能性を最大化することで
ビジネスの成長を加速する

重点3領域すべてで
ベストインクラスまたは
ファーストインクラスとなる
革新的な新薬を生み出すことを
目指す

優秀で多様な人材の獲得・維持・
育成のための努力を続け、社会と
事業に貢献する職場づくりの実現
を追求する

2 重点3領域における成長の加速

日本において堅調な収益成長を実現



$2,548百万
日本における
2019年度総売上高

11%
世界売上における
日本市場の割合

+26%
前年比

重点3領域

重点3領域のポートフォリオのさらなる拡大にコミット

オンコロジー

循環器・
腎・代謝疾患

呼吸器
（および免疫）

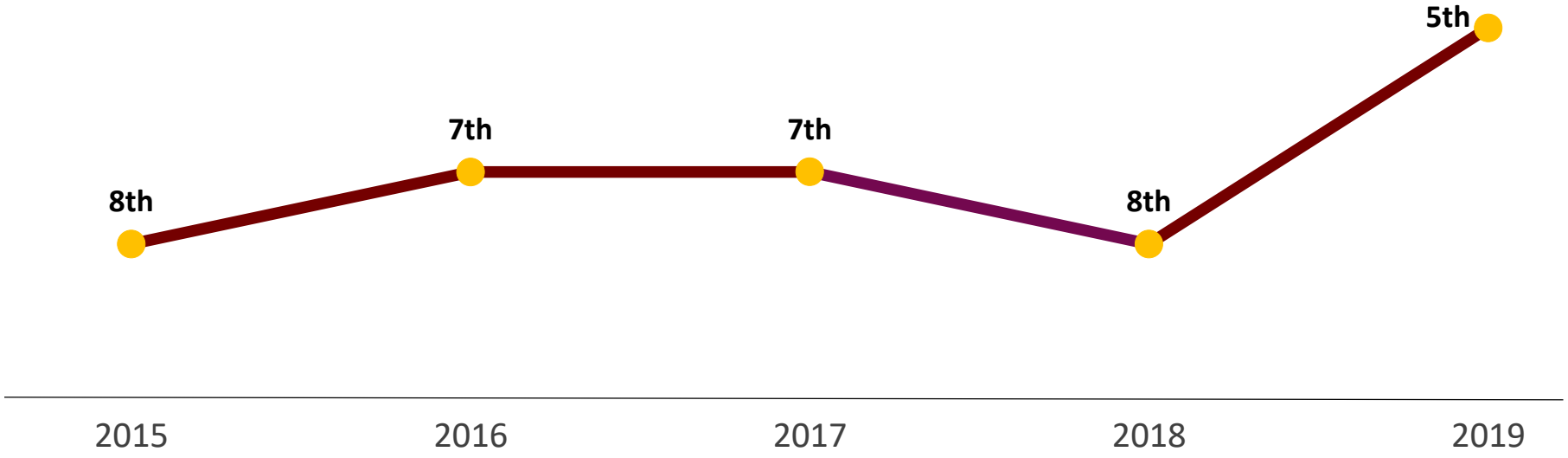
日本では全主要領域において成長

	2019年度 売上高 （百万ドル）	Y&Y 増減 （%）	製品売上 （%）
製品売上高	**2,548**	**26%**	**100**
オンコロジー	1,436	52%	56
循環器・腎・代謝疾患	299	3%	12
呼吸器	377	17%	15
その他	435	(7%)	17

業界ランキングおよび領域別売上高

重点3領域の製品群がけん引し、2019年は日本市場において第5位のポジションへ躍進

業界ランキング（2019 年度薬価ベース）



Source : Calculated based on JPM Jan 2015-Dec 2019

Copyright © 2020 IQVIA.
Reprinted with permission

3 サイエンスのリーダーシップを実現

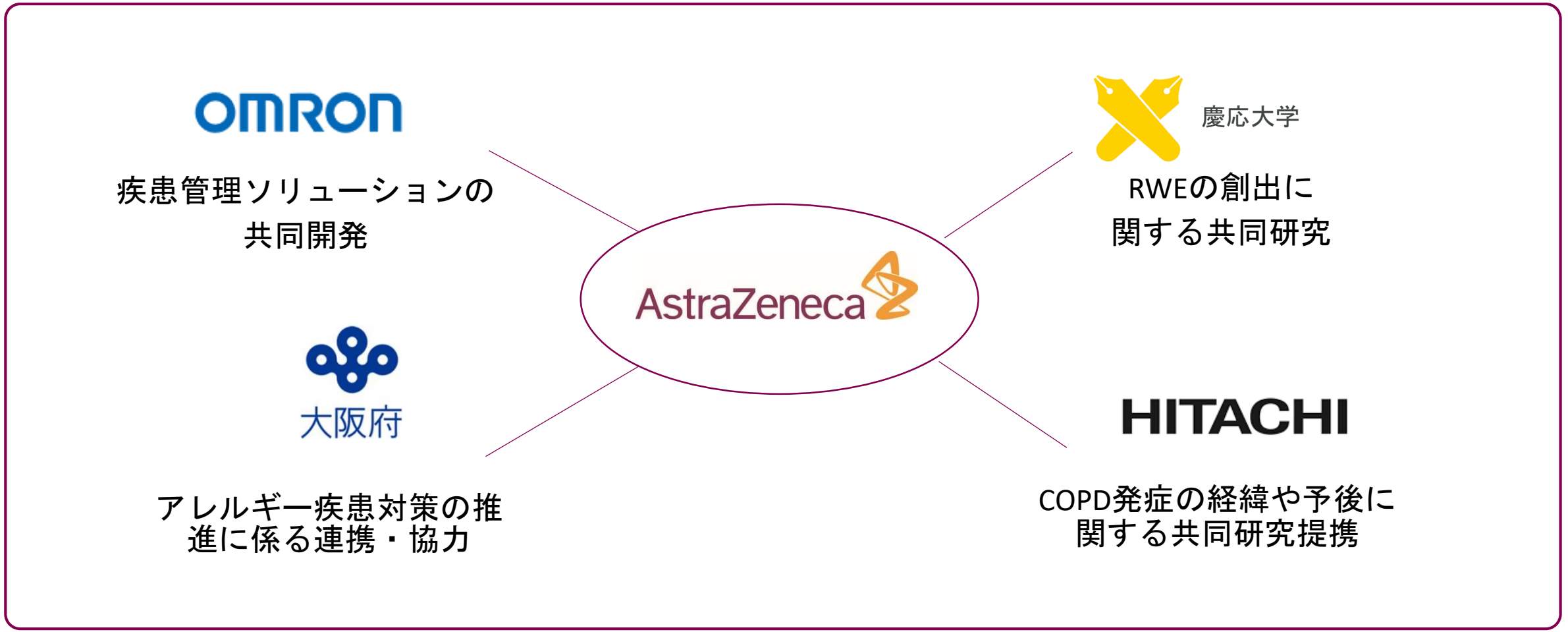
2019年度承認された製品（適応拡大含む）

重点3領域で、4つの革新的医薬品提供を実現

オンコロジー Oncology	リムパーザ®	BRCA遺伝子変異陽性卵巣がんの初回治療後の維持療法 2019年6月18日　製造販売承認一部変更
循環器・代謝 CVRM	フォシーガ®	1型糖尿病 2019年3月26日　製造販売承認一部変更
呼吸器 Respiratory	ビレーズトリ™ エアロスフィア®	慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の諸症状の緩解 2019年6月18日　製造販売承認
	ビベスピ® エアロスフィア®	慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 2019年6月18日　製造販売承認

優れたパートナーとの連携を促進

より正確なエビデンスの収集および患者さんへの適切な治療の提供



4 働きがいのある職場づくりの追求

優秀で多様な人材の獲得、維持、育成のための多様な取り組み

機会均等

高い女性管理職の割合（特に研究開発分野）

- 日本の女性管理職割合 26%
- 研究開発分野における女性管理職率41%

Plan 100

日本にいながらにしてグローバルリーダーに

- 生涯学習と生涯開発
- インクルージョンと　ダイバーシティ

リモートワーク推進

優秀で多様な人材の獲得維持育成のための努力を続け、社会と事業に貢献する職場づくりの実現を追求する

2019年　アストラゼネカの企業活動

医療アクセスの拡大

自治体とのコラボレーション
・大阪府におけるアレルギー疾患の予防・改善に向けた取り組み

ＮＰＯとのコラボレーション
・小児患者さんとその家族が宿泊する施設を社員が清掃

環境の保護

脱炭素の取り組み
・営業車をハイブリッド車に切り替え（2019年に64%達成）
・電力と紙の節約（2019年にオフィスで2.28百万枚の紙を節約）

使い捨てプラスチックの削減
・大阪・東京オフィスにてペットボトルを排除
・120名の従業員により清掃ボランティア

倫理性・透明性の追求

顧客との倫理
・すべての社員に倫理規定研修

従業員との倫理
・横浜に屋内ハーブガーデン「AZハウス横浜」を開設し、さまざまな障がいを持つの社員を支援

5 新型コロナウィルスに対する取り組み

新型コロナウィルスに対する取り組み

薬品の安定供給確保のための最大努力

現時点では、弊社製品の資材調達、および生産と供給体制に混乱はありません。

医療従事者に向けたマスクの提供

世界中の医療従事者向けに900万枚を提供。
日本においても厚労省を通じて30万枚を提供しました。

医療従事者向けCOVID-19に関する科学的知見の共有

COVID-19の発症と臨床経験に関する世界中の主要な専門家の科学的知見を共有、議論を行っています。

診断検査薬と治療薬の開発

「Calquence（アカラブルチニブ）」CALAVI試験開始、
「フォシーガ（タパグリフロジン）」DARE 19 試験開始、および
Oxford大学と ワクチンの開発・販売について提携を発表しています。

https://www.astrazeneca.co.jp/media/othernews/initiative.html